

采配ピタリ、
期待に応える2者連続弾！

1回戦

13年秋季リーグ
第3週・4月23日
3勝0敗

中大1-4駒大☆

西村！古賀！

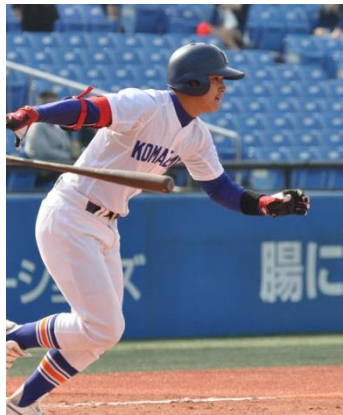


中	大	000	000	001	1
駒	大	020	000	11X	4

		打安点	
(9)	砂川	4	20
(4)	前田	2	01
(6)	下川	4	20
(8)	江越	3	10
(2)	木下	3	00
(5)	福山亮	4	00
DH	古賀	3	11
HD	柳原	1	11
RD	松本	0	00
(3)	西村凌	4	21
(7)	齋藤	3	00
		計 3194	

▽二塁打=柳原
▽本塁打=古賀、西村凌

	回	打安責
○今永	9	3141



【左】今永は7回途中まで1人の走者も許さない好投を見せた

【右】代打で右越適時二塁打を放った柳原

前回登板で約2年ぶり完封勝利を挙げた島袋はこの日も初回から140^キ後半を連発。攻略は難しいかに見えたが、2回、左腕対策として多く並んだ右打者が早速期待に応える。今季初のスタメン出場を果たした古賀咲也(経2)が甘く入ったツーシームを完璧に捉え左中間本塁打を放つと、続く西村凌(法4)は初球をレフトスタ

優勝争いに絡むには大きな山場となる重要なカードで先手をとった。先発・今永昇太(経2)は7回2死まで1人の走者も許さない完全投球で2試合連続の完投。打線も中大・島袋洋奨(3年)興南を相手に2者連続本塁打を含む9安打4得点で大きな1勝を手にした。

「雲の上の存在というか」

これは1年前の春、8回2死一、二塁の場面でリーグ戦初登板を果たし、見事な好リリーフを見せた今永が試合後に口にした憧れの島袋への思い。2年目にして1戦目の先発を任せられるようになった今永は初となる直接対決に臨んだ。

前回は約2年ぶり完封勝利を挙げた島袋はこの日も初回から140^キ後半を連発。攻略は難しいかに見えたが、2回、左腕対策として多く並んだ右打者が早速期待に応える。今季初のスタメン出場を果たした古賀咲也(経2)が甘く入ったツーシームを完璧に捉え左中間本塁打を放つと、続く西村凌(法4)は初球をレフトスタ

ンドへ。2者連続本塁打で2点を先制した。リーグ戦初安打が本塁打となった古賀は「素直にうれしい」と笑顔を満開に咲かせた。

一方、先発の今永は7回2死まで1人の走者も許さない完全投球。中大・影山(4年)桐蔭学園に初安打を浴びたときにはスタンドから大きなため息が溢れたが、その後をしっかりと抑え無失点で切り抜けた。それだけに9回2死から連打で失点した場面には「つめの甘さが出てしまった」と、悔しさをにじませた。

昨秋、負ければ亜大の3季連続優勝が決まる一戦で打線が沈黙。優勝への望みを断たれた中大から奪った白星。その雪辱を晴らすべく明日は勝ち点を奪えるか。優勝争いに絡むためにも大きな一戦となるだろう。

文|| 松井智子
写真|| 服部萌香、五十嵐秋音

松本主将が
選ぶ！



今日のベストプレイヤー！「今永！！」
ベストプレー！「四球が無かったのがよかったですね」